

HADANO MEISUI

ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL (0463) 81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL (0463) 81-1355

例会日 毎週木曜日 12 時 30 分～13 時 30 分

会 長 諸星道治 幹 事 鈴木和夫 会報委員長 山田文雄



インスピレーションになろう

2018年～2019 年度国際ロータリー会長
バリー・ラシン

第 1 6 1 4 回例会 2 0 1 8 年 8 月 3 0 日 (木) (晴)

司 会 陶山典之副幹事

点 鐘 諸星道治会長

合 唱 「奉仕の理想」(原恵美子さん)

唱 和 「四つのテスト」(北村俊和さん)

ビジター紹介 中学生英語スピーチコンテスト

副実行委員長 望月國男様

会長の時間

○8/23 開催 [臨時理事会] の報告、詳細につきましては
ホームページの 8/23 の例会週報の後半部分に掲載して
ありますので参照願います。

○まだまだ暑さが続きます。そこで“わさび”の話をし
たいと思います。

先日、わさびを買って食べましたら丁度テレビでわさび
のことをやっていましたので興味深く聞きました。

わさびは夏バテを吹き飛ばす健康食品ということです。
一番良い食べ方は 5 g / 日食べて予防になるとのこと。

ご飯の上にわさびをのせ、鰹節もつけて食べると体にと
ても良いそうです。

他には焼酎に 5 g のわさびを入れて水で割って飲むとと

ても美味しいそうです。一度試しては如何でしょうか？

私も試しに飲んでみましたがなかなか美味しかったです。

<ガバナー事務所より>

1. 地区大会表彰について (登壇者)

①ロータリー財団寄付優秀クラブ 1 人あたり第 4 位

②米山記念奨学会寄付 3,000 万円達成クラブ

締切 : 9 月 17 日 (月) まで

幹事報告

【受付文書】

①秦野市防犯協会より、交通安全・防犯パレードへの参

加依頼、防犯対策連絡協議会 名簿作成の協力依頼

②神奈川県福祉こどもみらい局より、性的マイノリティ
研修会の広報について

③ロータリーの友より、広報誌のお知らせ

④RI 日本事務局より、今月のロータリーレート

1 \$ = 1 1 2 円

【本日の配布物】

①ロータリーの友 9 月号

会員数	31 名
出席義務	31 名
出席数	26 名
出席率	83. 87%
前々回 の修正	—%

メ ー ク ア ッ プ	【事前】
	酒井さん、関さん、前さん (8/28 秦野)

本 日 の プ ロ グ ラ ム	8 月 30 日
	○卓話
	中学生英語スピーチ コンテスト

次 週 の プ ロ グ ラ ム	9 月 6 日
	○外部卓話
	特殊詐欺防止 ○定例理事会

記念日

会社商業記念日 淵脇さん(9/1)

御誕生記念日(奥様・ご主人) 淵脇忠夫さん(9/1)、
山本優子さん(9/1)



スマイル報告

- 諸星道治さん「中学生英語スピーチコンテスト副実行委員長望月國男様、今日の卓話よろしくお願い致します。台風21号が発生しました。一泊の釣りにこれで2回も中止です。残念です。」
- 鈴木和夫さん「中学生英語スピーチコンテスト副実行委員長望月國男様、ようこそおいで頂きました。宜しくお願い致します。」
- 大屋富茂さん「今年度、私の仕事は会員を増やす事！退会者をなくす事です。会員の皆様よろしくご協力下さい。」
- 桐山晃忠さん「自然は決して我々を欺かないと言います。もう秋になります、暑気払いしましたか？」
- 北村まり子さん「スマイルします。」
- 北村俊和さん「残暑見舞い申し上げます。スマイルします。」「創業記念ありがとうございます。」
- 陶山典之さん「スマイルします。」
- 西村隆之さん「スマイルします。」
- 原郁夫さん「昨日、娘や孫たちと泊まりに行っていました。先日生まれたばかりの孫をたっぷり抱かせて頂きました。」
- 原恵美子さん「毎日暑い日が続いていますが、夕方の風は空気が確実に近づいていることを知らせています。日本の四季の移り変わり、自然のすばらしさを感じます。」
- 東島礼美さん「長いお休みをしてしまいました。申し訳ございませんでした。今日からは頑張ります。」
- 淵脇美代子さん「創業記念・主人の誕生日いありがとうございます。創業40年になります。」
- 古谷スミ子さん「補助金を頂いた行事は7月29日に終了しましたが、ようやく会計が終わりそうです。改めてご報告致します。」
- 山谷洋子さん「今日は英語スピーチコンテスト、お世話になります。卓話に望月國男様をお願い致しました。」

どうぞよろしくお願い致します。」

○米山君夫さん「今日もたくさんのスマイルありがとうございます。次回もよろしくお願い致します。」

合計 52,000 円

その他の報告

＜社会奉仕委員会 古谷委員長＞

30周年記念事業の広告塔ですが、植木の影響で一部見えない部分がある。持ち主の方からは許可を頂き伐採をすることになりました。

9月1日(土) 9:00 集合です。ご都合のつく方はお手伝いをお願いしたいと思います。その際には、広告塔の足元の草むしりも行いたいと思っています。服装も気を付けて頂き、道具も各自で準備をして下さい。以上よろしくお願い致します。

＜プログラム委員会 桐山委員長＞

9月例会予定

- 9月6日→ 外部卓話(特殊詐欺防止)、定例理事会
- 〃 13日→ 外部卓話(就労支援)
- 〃 20日→ 卓話(米山さん)
- 〃 27日→ 卓話(北村まさん)

＜会員増強・維持委員会 大屋委員長＞

毎回例会で、会員の増強を訴えると約束させて頂きました。先週、30周年記念誌が皆様に配布されていると思います。この中で講演頂いた“田中作次”様の「ロータリークラブ強化のヒント」として素晴らしいことが書かれています。ゆっくり目を通して頂き、周りの方で「是非この方は…」という方がおられましたら是非推薦を頂きたいと思いますのでよろしくお願い致します。

卓話

＜中学生英語スピーチコンテスト実行委員長

山谷洋子様＞



- 中学生英語スピーチコンテストには、毎年貴クラブより多額なご支援を頂きありがとうございます。昨年度は、IMで中学生英語スピーチコンテストについてお話しをさせて頂きました。本日は英語スピーチコンテスト副実行委員長、またパサデナ友好協会会長の望月國男氏からお話しを伺いたいと思っています。

その前に、配布資料にありますように今年度の英語スピーチコンテストは9月16日(日)に開催し、参加者は27名と増えております。この英語スピーチコンテストがきっかけとなって英語に興味を持ってくれる生徒が増えてくれたらいいなと思っています。

また当日は、多くの方に聴いて頂きたいと思っていますのでお時間のある方は是非会場にいらして下さい。よろしくお願い致します。

＜中学生英語スピーチコンテスト副実行委員長

望月國男様＞



○中学生英語スピーチコンテストにつきましては、今年度8回目を迎えて合計99名の生徒が参加しました。今年は27名の参加者なので100名を超えるわけです。そこで第1回目の最優秀賞を取った古河くんはこの6月にオーストラリアの大学に3年間留学と出発いたしました。参加された生徒は英語に興味を持って海外に出るきっかけとなっており、皆様のご協力のお陰で国際感覚・国際貢献に目覚めているということをご報告させていただきます。本当にありがとうございます。

○本日は、配布資料「海外姉妹都市提携の変遷と今後の方向」に沿って説明させていただきます。

姉妹都市の起源については定説はありません。“都市”は英語で女性名詞を使います。イギリスやカナダでは“双子都市”、ロシアでは“兄弟都市”、中国では“友好都市”などと呼んでいます。

自治体によっては、“友好都市”という表現を使用している場合もあり、“姉妹都市”と併用されることもあります。この二つの違いは明確な基準はないが、“姉妹”ではどちらが“姉”でどちらが“妹”か、つまりどちらが上位か論議を避ける為“友好”を使用。

自治体主導の“姉妹都市”に対して、市民主導の交流を“友好都市”と呼ぶ。

“友好都市”よりも綿密な関係として“姉妹都市”を位置付ける。

いずれにしても、内容が大切であるわけで“友好都市”“姉妹都市”の言葉にとらわれないようにと考えた方がよろしいかと思います。

○“姉妹都市”の提携の理由ですがいろいろありまして、だいたい「首長の提案」が多く、また相手を選ぶ理由は「地理的特徴・産業構造・人口構造が似ている」ということに起因していることが多いです。

例えば、愛知県豊田市と米国デトロイト市は自動車産業、札幌市とドイツミュンヘン市は1972年の冬のオリンピックと夏のオリンピックの開催地ということで、“姉妹都市”を結んでいます。

県内では、藤沢市と米国マイアミビーチ市はビーチリゾート都市、川崎市と米国ボルチモア市は臨海工業都市として“姉妹都市”を結んでいます。

秦野市とパサデナ市は教会関係者の市民交流が提携のきっかけとなっています。

このようにそれぞれが「縁」を大切にしながら“友好都市”や“姉妹都市”を結んでいると言えるのではないのでしょうか。

○全国の自治体の状況ですが、今年の6月の資料ですが875自治体が67カ国、1728の都市と“姉妹都市”を結んでいます。神奈川県ではバブル期だった1990年代が一番多く、2018年5月では県内16市4町、世界16カ国、49市町と“姉妹都市”を結んでいます。

○“姉妹都市”は文化交流が中心で、友好親善が中心です。お互いが行き来するのが大きな狙いです。しかし世の中が変わってきてまして、最近は“パートナー都市”を結ぶことが多くなってきています。これは、経済・環境・医療・教育等交流内容をはっきりさせ、お互いの発展や利益を前提とし、交流期間を限定とした提携となります。神奈川県では“パートナー都市”は11カ国となっています。このようにお互いメリットのある“パートナー都市”を考える時代に来ているのかと思っております。

以上ご清聴ありがとうございました。

詳細は配布資料を参照願います。



＜中学生英語スピーチコンテストへ協賛金贈呈＞